



せとまちだより

SETOMACHI-COMMUNITY NO. 31

令和4年6月29日(水)
瀬戸地域まちづくり協議会
壱岐市芦辺町箱崎大左触924
080-8574-5853
発行責任者 町田 正一



ひまわりの花を咲かせましょう！！



ドレミドレミ♪ガーデンにひまわりの種を蒔きました。
ハトから食べられないか心配ですが、順調に育てば、8月
ころには花が咲きます。被害にあわないことを願うだけです。



新型コロナ感染防止を！

他に、瀬戸小学校と瀬戸幼稚園でもプランターでひまわりを育てています。花が咲くころ瀬戸ポンプ
所付近に持ってくる予定です。ぜひ、見に来て下さい。

※ プランターのひまわりの種は、尼崎をきれいにする会（兵庫県）が、関西壱岐の会を通じて、壱岐
市へ贈られたものを利用しています。（一部）

尼崎をきれいにする会は、「快適できれいなまちづくり」を目的に活動されています。

【SunFlower ひまわりの花言葉は*笑顔・元気* 「サンフラワー（太陽の花）」の名の通り、まさに
夏の花の代名詞。花を觀賞するほか、タネをしばって食用油などに利用されています。】

【 】内は、種の袋の裏に記載されている事項です。



レクリエーションボッチャと将棋教室を開催します！

6月13日（月）子ども部会を開催し、令和4年度に行う事業を
決めました。昨年は、新型コロナ感染防止のため中止にした子ども
のための「将棋教室」と、レクリエーションボッチャを実施します。

将棋教室は7月29日（金）8月4日（木）8月18日（木）8月25日（木）10時30分から
12時まで 箱崎地区公民館で行ないます。瀬戸小学校の児童が対象です。7月になったら学校を通
じて、参加者を募集しますので、興味のある児童は参加してください。初めての児童も歓迎します。
最終日の8月25日（木）は、対局戦を予定しています。

レクリエーションボッチャは、8月21日（日）9時から3時間くらいの予定で行ないます。世代間
交流を兼ねていますので、保護者（祖父母含）の方の参加も歓迎します。老人クラブ加入者の方で、
参加を希望される方は、老人クラブ会長へその旨お伝えください。

児童の募集は、7月10日過ぎに学校を通じて行います。保険加入のため期限までに申込み下さい。

※市内での新型コロナ感染状況により中止になることもあります。

【訂正】5月発行30号で 交付金 基礎額1,732,000円 地域保全額 300,000円
合計 2,173,000円と記載していましたが、令和4年度交付金基礎額1,732,000円
地域保全額300,000円 前年度残金等141,000円 合計2,173,000円が正解で
した。（前年度残金等141,000円が記載もれでした。お詫び申し上げます。）

瀬戸小学校2年生から 町たんけんのお礼状が 届きました！！



6月2日（木）2年生10名の児童が町
たんけんの中で、箱崎事務所と瀬戸地域
まちづくり協議会を訪問してくれました。
お礼状が届きましたので、地域の皆さん
にもご披露します。
2年生の皆さんありがとうございました。



本文をそのまま転記しました。

まちづくりきょうぎかいのみなさんへ

- この前は、町づくりきょうぎかいのことをおしえていただき、ありがとうございました。
- ぼくが、たのしかったことは、いっぱいおしえてもらったことです。70人もぼくたちのためにはたらいてくださっているとっておどろきました。これからもいっぱい町づくりきょうぎかいのことをしていきたいです。

この前は、いろいろなことをおしえてくださってありがとうございました。
わたしが、とくにたのしかったのは、みなさんがたくさんお話をしてくれて、メモをして、
いろいろしれたことです。
これからは、町づくりきょうぎかいのみなさんのように、心をこめてともだちや、知っている人と、
話していきたいです。

- この前は、いろいろなことをおしえてくださってありがとうございました。
- わたしがとくに心にのこったのは、「なぜこのしごとをしようと思ったのですか」ときいた
とき「あんぜんあんしんなちいきにしようと思ったからです」とこたえてもらったときです。
すごいなあとおもいました。お花もいつもきれいです。ありがとうございます。
- これからもお体にきをつけてください。これからもよろしくおねがいします。

5月22日（日）瀬戸小学校・瀬戸幼稚園春季大運動会が開催されました

総合優勝 白組 準優勝 赤組 白組 リズムに合わせてそのとお〜りにできたで賞
赤組 みんなのパワーを一つにして全力でがんばったで賞



←元気いっぱい幼稚園児の入場



運動会の写真を
蟹田の掲示板と
前田ガラス店の
壁に展示してい
ます。

7月中旬まで



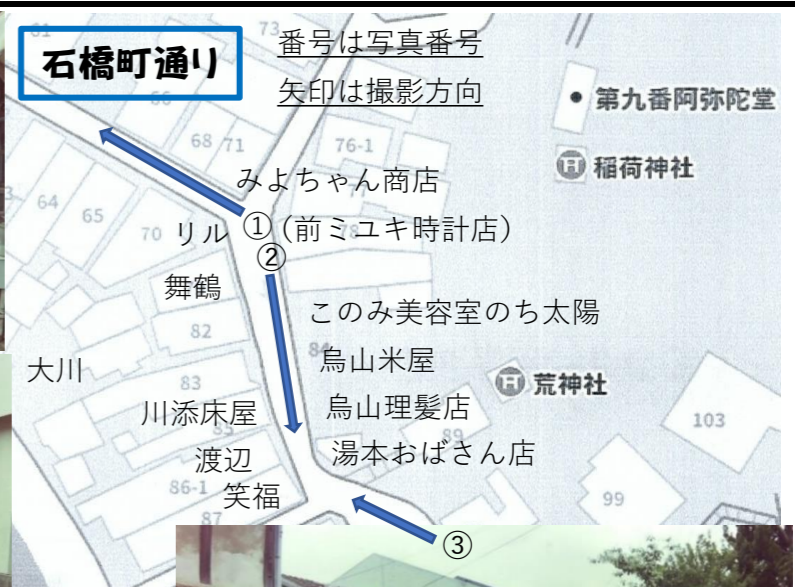
箱崎漁協 老定第老漁場ご一行 様



伊勢神宮参拝

昭和40年6月

写真提供 馬渡利徳 氏



ち〜と長めの 敬称省略 (写真は、昭和60年頃)

とっしゃんのひとりごつ

昭和30年代〜石橋町は
荒神社下に、笑福があり、ホルモンを焼くいいにおいが
付近に漂っていました。かき氷もあり、氷小豆やミルクケーキは高く、子供は、手が出ませんでした。
烏山と川添の2軒の床屋。烏山は米屋で、牛乳や佃煮等の食品も取扱い、松ちゃん飴も作っていました。
柱に横棒をセットし、水あめを何度もおもいきりたたきつけ、透明から徐々に白くなって飴ができる様は
マジックでもみているようでした。隣は、このみ美容室、その後、スナック太陽？斜め前に舞鶴が開店。
隣はスナック「リル」トイレの腰下全面の鏡にはビックリ。道を隔てて橋本商店、みよちゃん飴が名物で、
旧小学校下の中原や泉屋（西町）は駄菓子屋さん。中原や辻川・長谷川には、10円持ってテレビを見に
行っていました。長谷川（中村）は本屋、古鉄屋の今西には、棚下でひろった鉄くずを売りに行き、小遣
いにしていました。ほかに、渡辺は表の座敷でお茶販売。大川充電所が引っ越した後、洋裁をしていた大
川の笑子叔母さんに、中・高のセーラー服を縫ってもらいましたが、脇をあげファスナーをつけるのが流
行りとか、こしゃ〜くなこつば注文しよった年代でした。また、石橋町で忘れていけないのが、「しお
や」です。しおやの由来は何でしょうか？「塩」に関係する事をしておられたのでしょうか？一時期は、

**あかんべ〜しよるとは
だ〜れ？**



昭和29年頃



←前の大村薬局店先

昭和30年代前半

大村 富美さん提供

道路に面した座敷
の戸が開放され、
商工会の、年末や
中元の抽選場所
に使われていました。
昭和30年代から
の石橋町のなつか
しい話でした。
おわり

